

県医労新聞

2019年5月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1947号(月刊161号)



久慈支部新採用者組合説明会(4月17日)

目次

- 1 P 組合説明会・歓迎会
新専従役員紹介、退職のお知らせ
- 2 P 東日本大震災津波8年のつどい
三鉄リアス線全線開通記念ツアー
- 3 P 宿直制勤務の改善を求める要請
署名提出
宿直勤務学習会(一戸・胆沢)
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 医労連共済
- 6 P つぶやき、とんがらし
3月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇県医労第75回定期大会
 - ◇第46回医療研究全国集会懸賞パズル 5, 6月の予定



退職者をねぎらう集い(4月21日, 秋田県角館市)

ようこそ県医労へ

支部組合説明会◆歓迎会



4/3 中央支部組合説明会



4/5 磐井支部組合説明会



4/12 胆沢支部組合説明会



4/3 中部支部組合説明会



4/11 一戸支部組合説明会

退職のお知らせ



昨年3月に定年退職を迎え、4月から再任用で勤務していた〇〇〇〇さんが3月末で書局を退職しました。

これまで本部書記長、副中央執行委員長などを歴任し、県医労の発展に尽力されました。

新専従者紹介



本部専従となりました〇〇〇です。今までは一戸支部書記長として活動してきました。15年前に青年部役員として本部の活動に携わった経験はありますが、その後は支部活動を中心にやってきたため本部専従としては一から学んでいきたいと思っています。労働環境改善に向けて少しでもお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願いします。

これからも被災者支援の継続が重要

〜東日本大震災津波8年のつどい〜

三陸鉄道リアス線全線開通の翌日3月24日、東日本大震災津波8年のつどい（救援・復興岩手県民会議主催）が、大船渡市「シーパル大船渡」で開催され、県内各地から102名（県医労3支部・本部7名）が集い、被災から8年の現状と課題を話し合いました。



シンポジスト4名の方々から報告

シンポジウムでは地元の名のシンポジストが報告。大船渡市漁協理事でカキ業者の新沼氏は、さまざまな支援制度を活用しながら養殖生産を頑張ってきたこと、震災前に比べカキ・わかめ・ホタテなど養殖漁業者が減少しているが、震災ボランティアの若者が新たな担い手として育っていることを紹介しました。

県営災害公営住宅の自治会副会長の村上氏は、応急仮設と違い機密性が高く、金属のドアに阻まれ安否確認や新たなコミュニティ形成が困難になっていることや、働き盛りの入居者が身体的に自治会活動を支えているにも関わらず、「収入超過者」として退去を迫られるのではないかと不安を抱えていることを告発しました。

大船渡市社協の生活支援係長の伊藤氏は、これまでの活動について紹介。生活支援相談員23名体制で応急仮設や災害公営住宅など、938世帯を対象に、個別支援やサロン・イベント支援などを行ってきました。災害公営住宅の半数以上が高齢者で、独居が多く今後も個別支援が課題であり、配置に必要な国の財政支援が2021年からは未だ不透明だと発言しました。

椿の里・大船渡ガイドの会副会長の森氏は、震災後ガイドとして全国からの観光客に津波の実態や避難の大切さを伝えてきたと語り

ました。
コーディネーターの斉藤信県議は、「被害が大きく復興が遅れている自治体を基準に、国は支援を継続すべき」と強調し、最後に復興県民会議の金野事務局長が、5月の国会行動に向けた取り組みを提起しました。
集会には、来賓として木戸口英司参議院議員（野党統一）があいさつし、東日本大震災復興特別委員会委員の高橋ちづ子衆院議員（共産）から野党共闘の「被災者生活再建支援法」の拡充等を求める復興関連4法案の取り組みなど、国会報告がされました。また、岩手県知事をはじめ、17自治体首長や国会議員などからメッセージが寄せられました。



観光客を乗せ綾里駅へ



待ちに待った全線開通!

三鉄リアス線全線開通ツアー



全線開通から1週間後の3月30日、復興県民会議は「三陸鉄道リアス線全線開通ツアー」を開催しました。中央支部から3名、全体で47名が参加しました。待ちに待って、やっと開通した釜石駅から宮古駅まで乗車し、開通を祝いました。

身体に優しい勤務を

「県立病院の宿直勤務体制の改善を求める要請書」提出

県医労本部では4月5日、熊谷医療局長へ、この間取り組んだ「県立病院の宿直勤務体制の改善を求める要請書」の署名1071筆を提出しました。

組合からは、職場の問題解決のための協議を頻回に行うよう要請。また、「宿直勤務の改正(案)」について、組合が反対しているこ



熊谷・新医療局長（右）へ署名提出

この署名は、他団体からも協力を得ており、「医療局で始めれば、他の病院も影響されてしまう。絶対阻止して欲しい」「長時間労働はするべきではない」「8時間勤務とすることを守つ

とを伝えました。そのことについて医療局長は「聞いている」とし、「私どもには、職場環境を良くしていく努めがある。職員課を窓口(協議を)進めていつて欲しい」と回答がありました。

ていくべき」等、多くの声があがっています。署名は6月末までの取り組みです。過酷な24時間労働ではなく身体に優しい勤務を目指し、改善阻止のために積極的に取り組みましょう。

4月からタイムカードが導入され、職場では数々の問題が発生しています。タイムカードは、管理側が適正に時間管理をするためのツールです。「時間になる

まで就業前のタイムカードは押さずに仕事をしている」「タイムカードを押してから、就業後の超過勤務をしている」等、導入されてから1ヶ月も経たずして、正しい時間管理がなされていません。自分を守るため、正しい時間でタイムカードを押しましょう。

署名を集め改善を阻止しよう!

～一戸支部・胆沢支部「宿直勤務の改正」学習会～

一戸支部は3月7日、8日の2日間、胆沢支部では4月12日の新採用者組合説明会・歓迎会にあわせて、「宿直勤務の改正等について」の学習会を行いました。胆沢支部では〇〇中執が、「長時間の圧縮勤務となり、自分たちの健康が守れないことになる。当直となってもいつ呼ばれるかわからないというプレッシャーがあり、全然休めない。現在の体制も一人で当直をしているため、つらい状況で当直をしていることをみんなに理解してほしい。労働条件の改善ではなく、改善させるために署名をみんなで取り組もう」と説明しました。支部の参加者からは、「長時間勤務はつらい」「組合が頑張つ



説明を聞く一戸支部の参加者

て阻止していることを理解した」「今でもつらいのに、手当も減るのはおかしい。普通に朝帰りをさせれば良いのに」等の声がありました。絶対に阻止しようとして署名を取り組む意思統一をしました。



説明する〇〇中執
(胆沢支部)



生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第65回 岩手県母親大会 in 遠野



2019年
6月30日
遠野市民センター他

参加協力券
1,300円
(弁当・保育要予約)

歩みつづけて65年
話しあいましょう 今のこと 未来のこと
母親大会はどなたでも参加できます

●受付開始 9:30

歓迎郷土芸能 駒木鹿子踊保存会

●分科会 10:00～12:00

・遠野市民センター ・遠野市民体育館
・あえりあ遠野 ・遠野市立図書館
※昼食場所は体育館、敷物持参のこと

●全体会 13:00～15:30

遠野市民会館 大ホール(12:30開場)

☆記念講演

講師 若竹千佐子さん
(第158回芥川賞受賞作家)

☆オープニング

遠野市一輪車クラブスポーツ少年団

演題 「おらはおらだあきらめねで
主張するも」



©小林紀晴

【プロフィール】

- 1954年、岩手県遠野市生まれ
- 岩手大学教育学部卒業
- 2017年、『おらおらでひとりいぐも』で第54回文藝賞受賞
- 2018年、同作で芥川賞受賞

レッドアクション アベ政治を変えよう 戦争はさせません!



2月から毎月行われてきた女性5団体によるピースアクション。3回目の「アベ政治を変えよう!レッドアクション」が4月10日昼、梅の花がほころぶ裁判所前で行われました。赤いものを身につけて集まった参加者は、「戦争はこれからもずっとしない、させない」「子どもたちの未来のためにも平和は守らなければならない」などとリレートークし、今度の選挙で安倍政権を退陣に追い込み、憲法9条を守ろうと、道行く人に3000万署名の協力を訴えました。

沖縄に基地はいらない 平和が大事

いわて労連女性部学習会
「OKINAWA1965」鑑賞会

いわて労連女性部は4月20日、岩手県民会館を会場に、ドキュメンタリー映画「OKINAWA1965」を鑑賞し、戦後の米軍占領下での沖縄の歴史を学び、辺野古新基地建設を阻止するために何ができるかを考えました。鑑賞後はグループに分かれて感想を出し合い、発表しました。参加者からは、安倍政治に対する不信感や、基地はいらない、平和が大事だと訴える確信になったなどの感想が出されました。学習会には23名(県医労から2名)が参加しました。



医労連共済の魅力を語る！

そこで今回は、実際に医労連共済から給付を受けた組合員の例を紹介し、まだ加入されていないみなさんに魅力的な制度を知ってもらいたいと思います。



私はオスメプランに加入していたおかげで、
同じインフルエンザでも**35,000円**も給
付されたよ！



★オススメプラン（月掛3,600円）⇒ 入院1日：14,000円 休業：7,000円

※金額はオススメプラン。()内は県医労型

1,892,000円÷3,600円÷12ヶ月= **43.8年分の掛金相当!**

しばやま

ときめくか、ときめかないか。服の整理をしていたら、黒系、紺系の色ばかり。ときめくはずがありません。春色の明るいピンク、黄色、オレンジ色の服が欲しくなりました。

中央支部 ツンデレラ

育休中です。現場から離れて子育てに奮闘中です。子どもとゆつくり向き合える時間を大切にしようと思っています。

中央支部 春うらら

今年のGWはどうなるのだろうか。連休はもらえるのだろうか。でも、休んだ分の仕事は、どこでカバーすればいいのだろうか。不安です。

久慈支部 ジョンママ

今まで大河ドラマには興味なかったが、「いだてん」がおもしろい！オリンピックとは言わないまでも盛岡シテイマラソンに出られるようにしたい。

一戸支部 今は走れぬ豚

看護師は減るのに、認知症は増える。安全を守っていけるか、毎日心配。

江刺支部 いちごちゃん

働き方改革が動き始めていますが、今の仕事量で改

善できるのでしようか。ますます働く側が苦しくなるのでは…。

磐井支部 サクラさく

卒業式も無事終え、それぞれ中学・高校に入学。教科書はこの懸賞パズルでコツコツためた図書カードが大変役に立ちました。

中央支部 ももま

4月から新しい気持ちで働けたらいいですね。

中央支部 はるとり

当選者発表

3月号パズル

3月号パズル「まちがいは7つ」には26名の応募があり、24名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■3月号当選者(敬称略)

ジョンママ(久慈支部)、ちろ、はるとり、パン・中央支部)、サクラさく(磐井支部)、みーちゃん(大東支部)、やって果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります(宮古支部)

とんがらし

NHK朝のテレビ小説「なつぞら」の一場面。牧場の従業員戸村親子に、主人公のなつは「独立して牛を飼おうと思わな

いのか」と問う。戸村親子は「いつの間にか、自分の牧場のように思っている。ここが好きだからどんどんでっかくしたい」とイキイ

キ語る。素敵な場面だ▼医療局職員の2018年度普通退職者(医師を除く)は、

124名。ここ数年で貴重な人材を失ってきた。この現実を真摯に受け止め、労

使協議の一つひとつが大事になっている▼「協議していく」としながら、現実

は全く違っていた2018年度。何度も何度も申し入

れ、行った団体交渉は一度だけ。10月の「宿直勤務の改正等について」は組合か

ら提出した質問書に未だ回答はない▼「タイムカード」導入の方向が示されたのは、2月。「運用がスムーズに進むよう、組合と協議を」の申し入れに、「始まって問題が出た時にすれば良

い」と前医療局長。そして今、驚くような事が。始業前の情報収集をしても打刻は決まって8時15分。終業

が何時であろうと17時30分に打刻して、超勤用紙の記載は一切ない。間違いだら

けの管理システム。不払い労働が問題になる日は必ずくる▼労働組合の軽視や攻

撃は、職場の雰囲気を変化させる。それは物の言えない職場をつくり、楽しさや

働きがい、働く者の誇りを奪う。▼「働く人を大事にしない」当局ではなく、「こ

こが好きだから働きたい」人たちが増えていく、そんな職場環境をめざして欲しいものだ。(る)

医療研究全国集会in三重

憲法生かし、ともに考えよう安全・安心の医療・介護・地域包括ケア



医療研究全国集会in三重

国民と広く連携し、患者・地域住民と医療・介護・福祉労働者の人権・いのちの尊厳を守る

1日 6/14(金) 会場 三重県総合文化センター 文化会館大ホール

記念講演 13:50~
「自治体戦略2040構想」は
地域医療・介護に何をもたらすか
岡田 知弘
(京都大学(4月20日京都府立大学)教授)

2日 6/15(土) 分科会 会場 三重県総合文化センター 津市アストプラザ
9:30~16:00

県医労第75回定期大会

とき 6月21日(金)~
22日(土)

ところ ホテル森の風鶯宿
(雫石町)

大会代議員・オブザーバーを組織しましょう



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送先は〒020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は5月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に一つ



まちがいは7つ



ぶやき(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

5月の予定

- 1日(水・祝) 第90回メーデー
- 3日(金・祝) 憲法記念日のつどい(岩手教育会館)
- 10日(金) 青年部委員会・支部青年部役員合同署名行動
午前：中部病院 午後：中央病院
- 24日(金) 支部長会議(水産会館)
- 25日(土) 岩手医労連ナースウェーブ集会
(プラザおでつて)

6月の予定

- 8日(土)~16日(日) 2019国民平和大行進
- 14日(金)~15日(土) 第46回医療研全国集会in三重
- 21日(金)~22日(土) 県医労第75回定期大会(ホテル森の風鶯宿)
薬剤師・臨床検査技師・診療放射線技師合同会議と看護部会合同会議
(ホテル森の風鶯宿)
- 22日(土)
- 30日(日) 第65回岩手県母親大会in遠野
(あえりあ遠野、他)

